



# 地域貢献活動

## おんしんと地域社会



※図の①～⑥は5ページの①～⑥に対応します。

### 信用金庫・信金中央金庫とおんしんについて

信用金庫は銀行とほぼ同じ業務を行っていますが、銀行のように株式会社ではなく、より密着したサービスを行うため営業地域が定められ、会員の皆さまからの出資金を元手とした地元のための協同組織金融機関です。皆さまからお預りした大切なご資金(預金や積金)は、地元で資金を必要とする皆さまへご融資として事業や生活繁栄のお手伝いをするとともに、地域の一員として、中小企業者や住民の皆さまと強い絆で結ばれたネットワークを形成して地域経済の発展に努めております。

信金中央金庫(信金中金)は、全国の信用金庫の出資により設立された信用金庫の中央金融機関です。全国の信用金庫から預け入れられた資金と、金融債を発行して調達した資金を、有価証券や短期金融市場、さらには国・地方公共団体、事業会社等への貸出やPFI事業への取組み等によって運用し、その成果を種々の形で信用金庫業界に還元しています。

また、為替・資金の集中決済や信用金庫の業務機能の補完を行うほか、業界のセーフティーネットを運営することにより、業界の信用力の維持・向上に努めています。

全国には271の信用金庫があり(平成23年6月末現在)、おんしんもその1つです。経営基本方針に掲げたように「お客様の役に立つ金融機関」「お客様から選ばれる金融機関」「地域のベスト金融機関」を目指して、おんしんは金融機能のみにとどまらず、文化、環境、教育なども視野に入れて、地域社会の活性化に積極的に取り組んでまいります。

P8「経営理念・経営の基本方針」をご覧ください。

### おんしんの営業地域

(平成23年7月末現在)

昭和24年に遠賀郡水巻町で産声を上げたおんしんは、北九州市八幡西区から福岡市東区・糟屋郡粕屋町までJR鹿児島本線と国道3号線の沿線にエリアを広げ、15の店舗で皆さまをお待ちしています。定款で定められたおんしんの営業地域は、北九州市、遠賀郡、中間市、宗像市、福津市、古賀市、糟屋郡、福岡市、直方市、飯塚市、宮若市、鞍手郡、嘉穂郡、嘉麻市、春日市、大野城市、太宰府市、筑紫野市、筑紫郡、糸島市、田川市、田川郡となっております。おんしんの役職員は全員これらの地域に居住し、公私ともにみなさまと密接にお付き合いをさせていただいております。

P17～18「店舗紹介」をご覧ください。

## クローバーしんきんグループの活動

『クローバーしんきんグループ』は、福岡・筑豊地区の4金庫（遠賀、飯塚、田川、福岡）を構成メンバーとして、平成22年6月1日に発足しました。

私たちは、加盟各金庫の独自性を尊重しつつ、相互の連携を深めていくことにより、場合によっては、1金庫ではなしえない総合的金融サービスも提供させていただき、地域の経済、社会に貢献することを目指しています。



### ■ シンボルマーク

豊穡の象徴である四つ葉のクローバーと幸運の象徴であるてんとう虫で、4つの信用金庫とその連携・協力を表現。

## 《クローバーしんきんグループの取組み状況》

### ■ 商品の共同開発と販売

#### 1 「金利3倍定期預金」(しんきんクローバー定期)

グループ発足を記念して、募集金額限定で「金利3倍定期」を22年11月に発売しました。

#### 2 「ペット保険」

ペットの医療負担軽減のため「ペット保険」の取扱いを平成22年10月に開始しました。

#### 3 「協調融資」

それぞれの金庫独自では応じがたい大規模の需要について、協調融資による対応を推進していきます。

### ■ 地域の中小企業との連携強化

#### 1 「福岡県中小企業家同友会との連携」

同友会とタイアップし、4地区における中小企業の経営者との定期的な交流会を重ねながら、それぞれの視点で現場における問題点等をとり上げ、問題解決に向けての連携を深めてまいります。

### ■ その他

#### 1 「支店長合同研究会の定期開催」

すでに開催しています「理事長意見交換会」、および各金庫の役員による「役員意見交換会」に加え、グループ内における営業手法などの共有化を目指し、合同「支店長研究会」を定期的で開催しております(4回開催いたしました)。

#### 2 「物品等の共同調達」

ポスター・チラシ等の共同調整を行うほか、その他の物品についても、逐次共同調達を進めます(粗品用ミニラップを共同で購入いたしました)。



しんきんクローバー定期チラシ



ペット保険チラシ



粗品用ミニラップ

なお、今後の取組みとしては、事務用品やその他備品の共同調達による、グループ内金庫のコストダウンの実施や事務処理・各種帳票の統一化による効率化の促進を図るほか、お客様への安定的なご融資を目指した新商品の開発を行うなど、地域の活性化に向けた様々な取組みを図ってまいります。



### 地域と共に生きる“おんしん”です

#### 1 ご預金積金(地域からの資金調達)

平成23年3月末の預金積金残高は168,737百万円で、地域の皆様からの預金により資金を調達しています。一般個人、事業法人のほか、地方公共団体からの預金もお預りしています。おんしんは、水巻町、遠賀町の指定金融機関も務めています。

👉 P13「預金業務」およびP28「預金資料」をご覧ください。

#### 2 出資金

個人会員13,272名、法人会員2,429社で出資総額は188百万円ですが、これに過去からの営業努力による積立金などが加わり、会員勘定は14,419百万円という厚さです。順調な業績を背景に19年3月期より年8%の配当とさせていただきます。

👉 P9「出資、会員」P11～12「総代会」P20「会員勘定」をご覧ください。

#### 3 ご融資(地域への資金供給)

平成23年3月末の融資残高は110,026百万円で前期より0.93%減少しました。また、「地元経済に対する貢献度のメヤス」といわれる預貸率は65.20%の高さで、業界平均を大幅に上回っています。さらに、信金中金など代理貸付の利用も多く、代理貸付を主とする債務保証額は1,429百万円にも上っています。

👉 P13「貸出金業務」P26～27「貸出金等資料」、「預貸率」をご覧ください。

#### 4 支援サービス(お取引先への支援)

平成16年度より、融資先の経営改善支援に全店を挙げて取り組んでおります。

#### ■経営改善支援の取組実績(平成22年4月～平成23年3月)

(単位:先数、%)

	期初 債務者数	うち 経営改善支援 取組み先数	$\alpha$ のうち期末に 債務者区分が ランクアップした先数	$\alpha$ のうち期末に 債務者区分が 変化しなかった先数	$\alpha$ のうち 再生計画を 策定した先数	経営改善 支援 取組み率	ランクアップ 率	再生計画 策定率
	A	$\alpha$	$\beta$	$\gamma$	$\delta$	$\alpha/A$	$\beta/\alpha$	$\delta/\alpha$
正常先	14,133	5	5	5	4	0.04%		80.00%
要 注意先								
うちその他要注意先	478	33	1	29	32	6.90%	3.03%	96.97%
うち要管理先	0	0	0	0	0	0.00%	0.00%	0.00%
破綻懸念先	53	2	1	1	2	3.77%	50.00%	100.0%
実質破綻先	101	0	0	0	0	0.00%	0.00%	0.00%
破綻先	64	0	0	0	0	0.00%	0.00%	0.00%
合計	14,829	40	2	35	38	0.27%	5.00%	95.00%

#### 5 文化・社会貢献活動

秋の講演会(響ホール室内合奏団、福岡教育大学アカベラサークル、三遊亭歌之介師匠)、マナー研修会、ロビー展などの開催をはじめ、大ホール・会議室・ギャラリーなどのご利用や、おみこし、お祭りグッズの貸し出し、清掃活動、献血活動ほか各種イベントへの参加・協賛など、幅広く皆さまとお付き合いさせていただいております。業務推進部に設けた地域貢献課が「暮らしのあんしんコーナー」を担当しております。

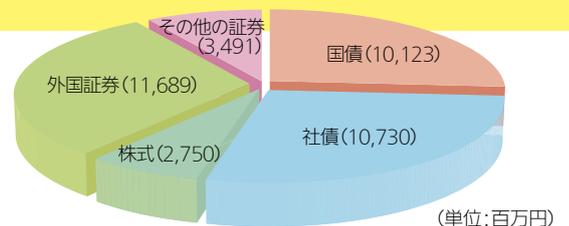
👉 P15～16「ふれあいトピックス」をご覧ください。

#### 6 ご融資以外の運用

お預りした資金は、融資のほか急な払出しに対する備えや、収益の補完を目的として余裕資金運用を行っています。代表格である有価証券残高は38,784百万円で内訳は右のグラフのとおりです。

👉 P29「有価証券資料」をご覧ください。

●平成22年度の財務諸表についてはP20～24をご覧ください。



## 地域密着型金融推進項目とその進捗状況について（平成22年度）

項目	具体的な施策	平成22年4月～平成23年3月の実績
1. 地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献		
地域共生店舗の展開	どなたでも気兼ねなく使えるトイレ、地域の皆様の作品を展示できるギャラリー、休日も稼働する貸金庫、「暮らしのあんしんコーナー」（何でも相談コーナー）の設置など、気楽にお立ち寄り頂き皆様のふれあいの場となる店舗作りに努めます。	平成22年4月に、9店舗目の地域共生店舗として本格的な市民ギャラリーを備えた、古賀支店をオープンいたしました。「暮らしのあんしんコーナー」では、1,526件のご相談をお受けいたしました。
事業活動への支援・多彩な資金ニーズへの対応	地域の企業活動や事業継承を支援するため、企業の資金需要や各種の相談に目目細かく応じてまいります。また、地域の個人の皆様の資金需要にも対応し、多重債務問題解決の一助ともなるよう消費者ローンの態勢を強化します。	「フリーローンおんがえし」により低金利の消費者ローンを推進し、合計で1,734件、1,940百万円のご利用をいただきました。平成23年3月においては、総実行額の累計が100億円を突破しました。
音楽会、講演会、旅行等の企画	「さわやかコンサート」、「おんしん講演会」、「ふれあい旅行」や「マナー研修会」など、地域の方々が集い楽しんでいただける行事を企画いたします。	「マナー研修会」に176名の方に参加をいただきました。「おんしん講演会」に約2,000名をお招きしました。「おんしんふれあい旅行」に134名の方に参加いただきました。
特色のある商品の提供	定年をお迎えの方々への感謝の気持ちを金利に込めた「豊齡」など、地域の皆様の期待にお応えする商品を提供いたします。	クローバーしんきんグループにおける共同商品、「しんきんクローバー定期」を販売し、30億円を募集しました。
金庫経営の安定性強化	地域経済へ持続的に貢献するため、金庫の財務の健全性、経営の安定性に更に努めます。今後とも2桁の自己資本比率を維持します。	平成22年度の自己資本比率は13.81%となり、国内基準の4%を大きく上回っています。
2. ライフサイクルに応じた取引先企業の支援		
企業再生・経営改善活動の推進	経営的な困難に直面している企業を重点取り組み先として選定し、事業支援に取り組みます。	2先がランクアップいたしました。
創業・新事業支援の継続	地域企業の新規事業について息長く支援していきます。	制度融資として7件43百万円取り組みました。
事業継承支援活動	企業経営者の高齢化により、事業の円滑な継承が地域の経済にとって重要な課題となっています。法務、税務等の専門家と連携し、支援活動に取り組みます。	
不良債権比率の改善	企業支援、債権管理の充実により、不良債権に積極的に取り組み、引き続き不良債権比率の改善に努めます。	平成22年度は外部環境の変動要因もあり、不良債権比率は5.80%と、前年度より0.66%上昇しました。
3. 事業価値を見極める融資をはじめ中小企業に適した資金供給手法の徹底		
不動産担保・個人保証に過度に依存しない融資の推進	信用金庫リスクデータベース(SDB)によるスコアリングを利用した融資等を推進します。	SDBプロパー融資を10百万円取り組みました。
新形態の融資の推進	実績のあるシンジケートローン・ノンリコースローンをお客様のニーズに合わせて取り組みます。	

## 金融円滑化法に対する当庫の取組状況について（平成23年3月末）

当金庫は、地域の中小企業及び個人のお客様に必要な資金を安定的に供給し、地域経済の発展に寄与するため、「地域金融円滑化のための基本方針」に基づき、地域金融の円滑化に全力を傾注して取り組んでおります。

以下は、平成23年3月末の取組状況です。

(単位:件、百万円)

		相談	申込み	実行	謝絶	取下げ	審査中
事業資金	件数	212	212	159	14	26	13
	うちプロパー融資	90	90	75	5	5	5
	金額	6,260	6,260	5,265	651	203	140
	うちプロパー融資	4,904	4,904	4,263	506	69	64
住宅資金	件数	68	68	58	3	5	2
	金額	599	599	500	21	59	17

(注) 1. 事業資金、住宅資金別に貸付の条件の変更等を受けた貸出債権の件数・金額を集計しました。  
2. さらに詳しい内容は当庫ホームページをご覧ください。